

## 店舗出店基本的考え方

- ① 経営全体への影響度合いを判断し、経営の健全性を維持しながら店舗展開します。
- ② 出店候補地は、隣接する道路事情、競争環境などに基づき総合評価で判断します。
- ③ 都市計画道路や再開発事業などとの連動、将来人口なども見据えて開発をすすめます。
- ④ 店舗の規模や業態は、生協経営の安定を重視する視点から標準スーパーマーケット（450坪以上）の出店を基本とします。
- ⑤ 基本設計は候補地が決まり次第開始します。平行して来店効果と経営貢献できるテナント候補の選定と契約を進めます。

## サービスについて

- ① 店舗事業として新たなポイントサービスを設けます。
- ② 宅配事業のステーション機能を設置し、宅配商品を受け取ることができます。
- ③ 保障の窓口として、共済カウンターを設置します。
- ④ 各種キャッシュレス対応等、より買い物しやすいサービスを目指します。
- ⑤ イートインコーナーや休憩スペースを設置します。
- ⑥ お買い得情報や組合員活動、地域の行事などの情報提供を進めます。

## 施設について

- ① 広くて出入りしやすい駐車場を確保します。
- ② 人と人が交流できる機能を整備します。組合員のくらしをより豊かにしていくための学習や活動の場、地域住民が集うコミュニティの場を併設します。
- ③ 持続可能な社会を実現するためにCO<sub>2</sub>抑制による地球温暖化防止に配慮した店舗づくりとして太陽光発電の設置や、ごみの減量化に対応した生ごみ処理機を設置します。

## 食品ロス削減の取り組み

- ① フードロス削減コーナー（仮称）を設け、食品ロス削減に取り組みます。  
本来食べられるのに捨てられてしまう食品（例えば消費期限の短いもの）を販売し、食品ロスに取り組みます。

